

未来への 駆動力

平成30年度 予算・新政策

問 県庁企画総務課 ☎073-441-2337
 県庁財政課 ☎073-441-2160

平成29年度は長期総合計画の初年度として、80歳現役社会や就活サイクル、女性の活躍、結婚・子育て環境、教育、健康の向上など、多くの県民や企業と力を合わせ、社会の構造を変える大きな仕掛けづくりをスタートさせました。

今年度は、長期総合計画に掲げる「めざす将来像」への道筋をより確かなものにしていくため、それらの取組を着実に軌道に乗せるとともに、本県のポテンシャルをさらに高め、「未来への駆動力」を生み出す新政策を展開していきます。

長期総合計画の「めざす将来像」

世界とつながる
 愛着ある元気な和歌山
 ~県民みんなが楽しく暮らすために~

5つの施策体系

1 ひとを育む

2 しごとを創る

3 いのちを守る

4 暮らしやすさを高める

5 地域を創る

平成30年度
 当初予算
5,535億円


主な事業をピックアップして紹介します

※ 新 は新規 拡 は拡充

未来を拓く子どもを育てる環境づくり

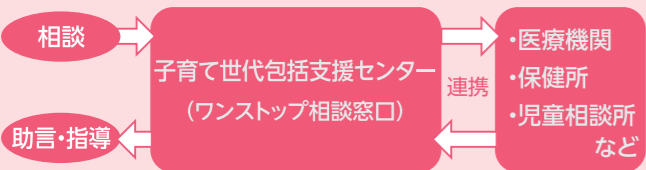
拡 紀州っ子いっぱいサポート・在宅育児支援 **7億2,685万円**

経済的理由で子どもをもつことをあきらめることがないよう、第3子以降の保育料等無償化に加え、第2子の保育料等無償化、さらに保育所等に預ける世帯だけでなく、0歳児を在宅で育てる世帯を新たに支援します。

第1子	第2子	第3子以降
 所得制限 年収約360万円	新規 保育料等無償 (0歳~就学前) 新規 在宅育児支援 (0歳時)	保育料等無償 (0歳~就学前) 新規 在宅育児支援 (0歳時)

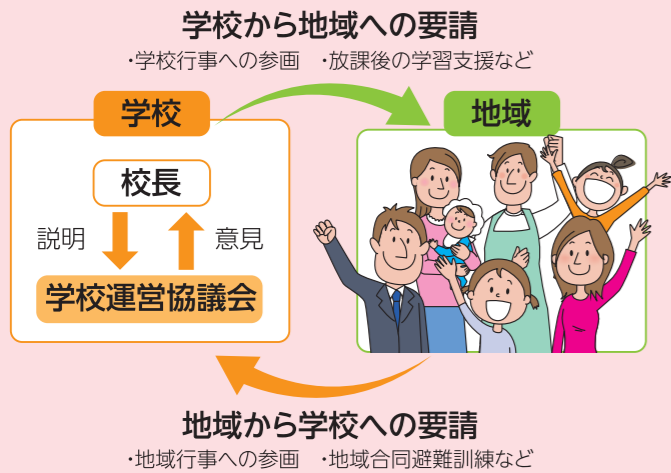
子育て相談体制の強化 **4,316万円**

安心して子どもを生み育てられるよう、妊娠前から子育て期まで、切れめなくきめ細やかに支援する子育て世代包括支援センター(ワンストップ相談窓口)を2019年度末までに全市町村で設置します。



きのくにコミュニティスクール推進 **3,608万円**

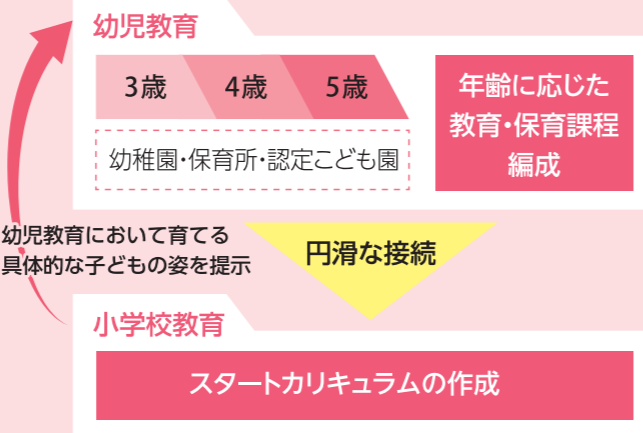
学力の向上、いじめ・不登校などの教育課題の解決、地域の活性化をめざし、2019年度末までに県内すべての公立学校へ「きのくにコミュニティスクール」を導入し、学校と地域が連携・協働した取組を推進します。



1 ひとを育む

新 幼児教育総合プロジェクト **1,126万円**

幼児教育から小学校教育へのスムーズな移行のため、小学校就学までに育てたい具体的な子どもの姿を示し、成長に応じた切れめのない取組を推進します。



新 きのくにICT教育 **5,423万円**

情報化社会において必須となる情報活用能力を育み、来るべき社会で活躍できる人材を育成するため、学年に応じた授業内容を確立するとともに、企業等と連携した高度なプログラミング教育を実施するなど、県独自のICT教育カリキュラムを構築します。

モデル校での授業【小・中・高校 各2校】

⇒2019年度から県内すべての小・中・高校で実施

小学校	5・6年生で各学年8時間のプログラミング教育
中学校	3年間で計25時間のプログラミング教育
高校	県独自のプログラミング教育



拡 ふるさと教育の推進 **1,290万円**

ふるさとを愛する心を育てるため、県版ふるさと教科書「わかやま何でも帳」を活用したふるさと教育を推進するとともに、「わかやまふるさと検定」やわかやまの歴史・文化遺産等に関するクイズ大会を開催し、その知識を試す機会を創出します。